

Backyard Shade Light

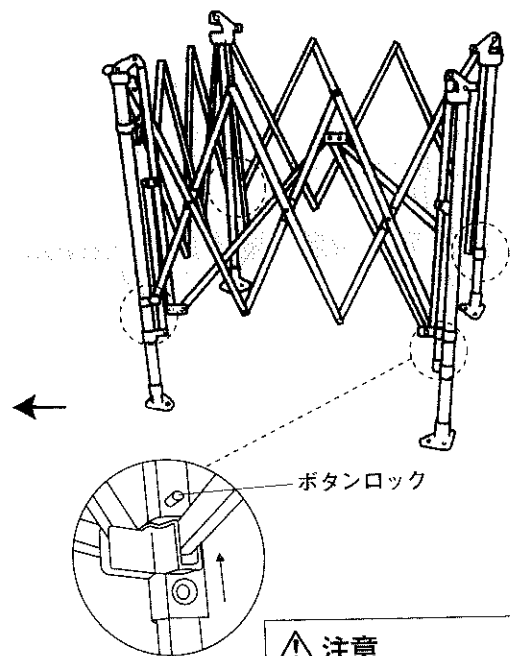
この度はバックヤードシェードライトをお買い上げいただき誠に有難うございました。
シェード設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。
また、石や木の枝等、シェードを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

セット内容 お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

●本体フレーム	1ヶ
●シート	1張
●自在ロープ	4本
●STピンベグ	8ヶ

設営手順

STEP 1 本体フレームを広げ、組立てる



- ①本体フレームの脚部を4本とも均等に外に押し広げて下さい。

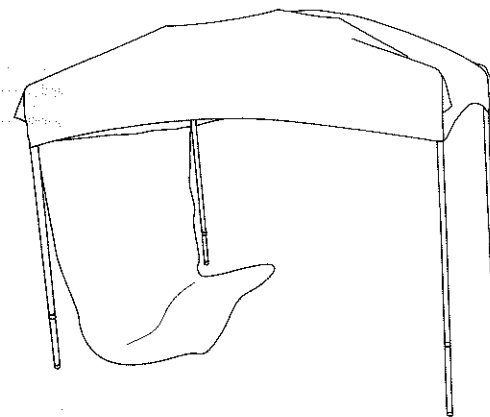
△注意
設営は二人以上で行って下さい。
無理に広げるとフレーム破損の原因となります。

- ②屋根のフレームを押し上げながら、各コーナーのボタンロックをしっかりとかけして下さい。

△注意
必ず屋根のフレームがカチッとハマるまで押し上げて下さい。
指を挟まないようにご注意ください。

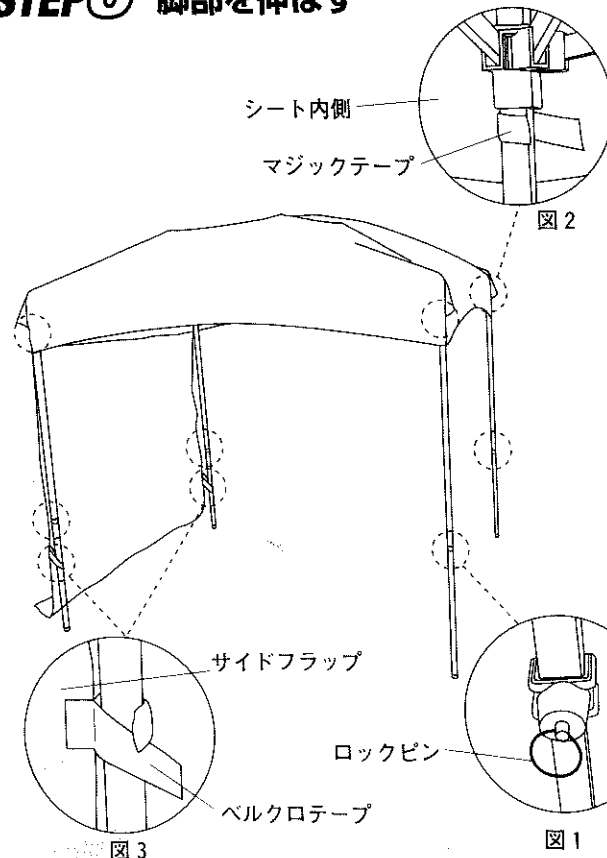
△注意
ロックを解除する際は、操作を必ず手で行ってください。
固い棒等でボタンロックを押し込むと、破損の原因となります。
ロックが固い場合は、フレームを手で押し上げながらボタンを押すと、簡単に外せます。

STEP 2 シートを本体フレームに取付ける



- ①シートを本体フレームの上から被せ、四隅を合わせます。

STEP 3 脚部を伸ばす

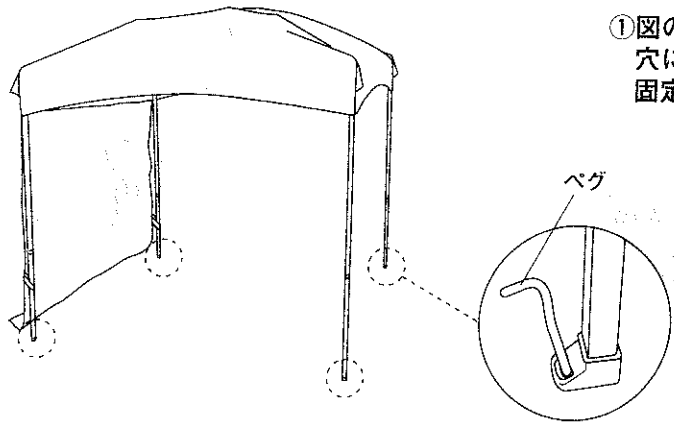


- ①図のように本体フレームの脚部に付いているロックピンを手前に引き、脚部を伸ばして下さい。(図1)
②脚部のスライダーが止まった場所で再度ロックをしかりかけて下さい。

△注意
脚部は高さ2段階調節のため、穴が2つ空いています。
四本の脚部が同じ長さでロックされ、屋根が地面と平行になっているか確認して下さい。

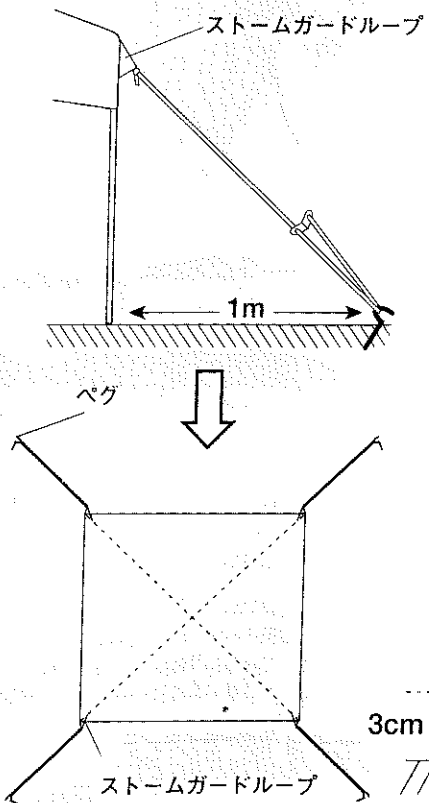
- ③シート内側に付いているマジックテープでシートをフレームに固定して下さい。(図2)
④サイドフラップをベルクロテープでフレームに固定して下さい。(図3)

STEP 4 設営位置を決めシェードを固定する



- ①図のように必ず四隅の足の穴にペグ打ちをし、本体を固定して下さい。

STEP 5 風対策 (ストームガードの活用)



- ①自在ロープの端をストームガードのループに結びます。
 ②左図の要領にて4カ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。
 ③自在をしめあげて、フレームが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

△ 注意
 バックヤードシェードライトはその構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。ストームガードを必ずご活用下さい。

ペグは60°～90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

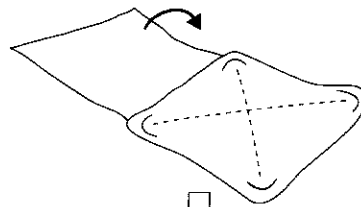
撤収手順

STEP 1 シートをたたむ

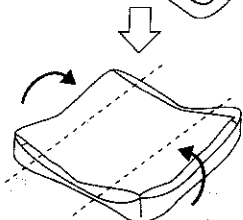
△ 注意

収納する時には必ずシートを本体フレームから外して下さい。シートがフレームにかみ込み、傷・破れ等の原因になる恐れがあります。

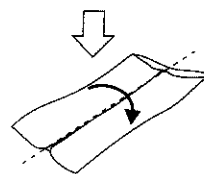
- ①本体フレームからシートを外します。
 ②シートを裏返しにします。
 ③シートとサイドフラップの四隅をきれいに広げ長方形にしてから、下図のようにしてたたみ、収納する。



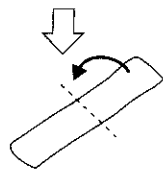
サイドフラップの端を持ってシートの上にかぶせる(四角形の状態)。



両側面を折りたたむ。



更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。



それを縦に二つ折りにし、同様に2回縦にたたむ。

△ 取扱上の注意

●強風、台風・暴風雨の際は危険ですので、シェードのご使用はお避け下さい。

△ 収納・保管の注意

●収納する時には必ずシートを本体フレームから外して下さい。

●シートがフレームにかみ込み、傷・破れ等の原因になる恐れがあります。

●ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。濡れたままの状態での収納すると色うつりする場合があります。

●生地破れなどは市販のリペアキットで補修が可能ですが、パーツ交換や本格的な修理が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。